

○盛岡市自転車等駐車場条例

昭和58年12月26日条例第24号

改正

平成11年12月27日条例第56号

平成12年 3 月30日条例第28号

平成16年12月27日条例第50号

平成22年 3 月26日条例第 9 号

平成23年10月27日条例第38号

平成25年 3 月27日条例第12号

平成25年12月20日条例第46号

盛岡市自転車等駐車場条例

(趣旨)

第 1 条 この条例は、自転車等駐車場の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 1 条の 2 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 自転車 道路交通法(昭和35年法律第105号)第 2 条第 1 項第11号の 2 に規定する自転車で 2 輪又は 3 輪のものをいう。
- (2) 原動機付自転車 道路交通法第 2 条第 1 項第10号に規定する原動機付自転車をいう。
- (3) 自動二輪車 道路交通法第 3 条に規定する大型自動二輪車又は普通自動二輪車(いずれも側車付きのものを除く。)をいう。
- (4) 自転車等 自転車、原動機付自転車又は自動二輪車をいう。

(設置)

第 2 条 自転車等駐車場を次表のとおり設置する。

名称	位置
盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場	盛岡市盛岡駅前通11番11号
盛岡市営盛岡駅西口自転車等駐車場	盛岡市盛岡駅西通二丁目225番

(供用時間等)

第 3 条 自転車等駐車場(以下「駐車場」という。)の供用時間及び自転車等を入場させ、又は退場させることができる時間は、次のとおりとする。ただし、市長(地方自治法(昭和22年法律第 67号。以下「法」という。)第244条の 2 第 3 項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。))が管理する駐車場にあつては、指定管理者。次条、第 6 条、第 7 条及び第16条において同じ。)が特に必要があると認めたときは、第 2 号の時間を変更することができる。

- (1) 供用時間 午前零時から午後12時まで

(2) 自転車等を入場させ、又は退場させることができる時間 次に掲げる駐車場の区分に応じ、それぞれ次に定める時間

ア 盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場 午前6時から午後9時まで

イ 盛岡市営盛岡駅西口自転車等駐車場 午前零時から午後12時まで

(供用の休止)

第4条 市長は、特に必要があると認めたときは、駐車場の全部又は一部の供用を休止することができる。

(駐車対象自転車等)

第5条 駐車場に駐車することができる自転車等は、次の各号に掲げる駐車場の区分に応じ、当該各号に定めるものとする。

(1) 盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場 自転車

(2) 盛岡市営盛岡駅西口自転車等駐車場 自転車、原動機付自転車及び自動二輪車

(使用の許可等)

第6条 駐車場を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、駐車場の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めた場合は、前項の許可をしないものとする。

(1) 他人に迷惑を及ぼすおそれがあるとき。

(2) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれがあるとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、駐車場の管理上適当でないとき。

3 市長は、駐車場の管理上必要があると認めたときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(許可の取消し等)

第7条 市長は、駐車場の管理上必要があると認めた場合又は前条第1項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、同項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは駐車場からの退去若しくは自転車等の撤去を命ずることができる。

(1) この条例又はこの条例に基づく処分に違反したとき。

(2) 偽りその他の不正の手段により前条第1項の許可を受けたとき。

(3) 前条第1項の許可を受けた後において同条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

(4) 前条第3項の条件に違反したとき。

(禁止行為)

第8条 使用者は、駐車場において次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 許可を受けないで物品の販売その他の商行為をすること。

(2) 許可を受けないで印刷物、ポスター等を掲示し、又は配布すること。

(使用料)

第9条 使用者から別表第1に定める使用料を徴収する。

2 市長は、使用者が自転車等を入場させる際に交付を受けた駐車整理券を破損し、又は紛失したため入場時刻の確認ができないときは、自転車等を入場させた日の入場開始時刻に入場させたものとみなして使用料を算定する。

3 使用料は、定期駐車券又は回数駐車券による場合にあってはそれぞれその発行の際に、その他の場合にあっては自転車等を退場させる際に徴収する。

(使用料の不還付)

第10条 既納の使用料は、還付しない。ただし、定期駐車券に係る使用料については、第4条の規定による駐車場の供用の休止その他特別の理由があると市長が認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

(自転車等の放置に対する措置)

第11条 市長は、駐車場の使用の期間（定期駐車券による使用の期間及び規則で定めるところによりあらかじめ長期の駐車の申出のあった使用の期間を除く。）が引き続き2週間を超えた自転車等の利用者又は所有者に対し、第7条の規定に基づき当該自転車等の撤去を命じた場合において、当該利用者又は所有者が2週間以上で規則で定める期間を経過してもなお自転車等を放置しているときは、当該自転車等を撤去し、保管することができる。

(撤去した自転車等の保管)

第12条 市長は、前条の規定に基づき自転車等を撤去したときは、その旨を告示するとともに、当該自転車等を撤去した日の翌日から起算して6月以上保管しなければならない。

(保管した自転車等の処分)

第13条 市長は、前条の規定により自転車等を保管してもなお当該自転車等を返還することができないときは、当該自転車等の形状その他の要素を勘案して当該自転車等の処分をすることができる。

(保管した自転車等の返還)

第14条 市長は、第12条の規定により自転車等を保管する期間内に当該自転車等の所有者が判明したときは、当該保管した自転車等を返還しなければならない。

(費用の徴収)

第15条 市長は、第11条の規定に基づき自転車等を撤去し、保管したときは、当該自転車等の撤去及び保管に要した費用として、別表第2に定める手数料を当該自転車等の返還を受けようとする者から徴収する。ただし、市長が特別な理由があると認めたときは、この限りでない。

(損害賠償等)

第16条 使用者は、自己の責めに帰すべき理由により施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、市長の指示するところにより原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

第17条 駐車場の管理は、指定管理者に行わせるものとする。ただし、次条第1項の申請がなかったとき又は同条第2項に規定する審査の結果、指定できるものがなかったときは、この限りでない。

(指定管理者の指定の手続)

第18条 駐車場の管理について、法第244条の2第3項の規定による指定を受けようとするものは、市長が定める期限までに市長に申請しなければならない。

2 市長は、前項の申請があつたときは、次に掲げる事項等を審査し、その結果を同項の申請をしたものに通知するものとする。

- (1) 市民の平等な使用が確保されること。
- (2) サービスの向上が図られること。
- (3) 管理に係る経費の縮減が図られること。
- (4) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。

(指定等の告示)

第19条 市長は、前条第2項の規定により指定管理者の指定の通知をしたとき又は法第244条の2第11項の規定に基づき、その指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときは、その旨を告示しなければならない。

(変更の届出)

第20条 指定管理者は、その名称、住所その他市長が定める事項に変更があつたときは、速やかに、その旨を市長に届け出なければならない。

2 市長は、前項の規定により指定管理者の名称又は住所の変更の届出があつたときは、その旨を告示しなければならない。

(指定管理者による管理の基準)

第21条 指定管理者の行う駐車場の管理の基準は、次のとおりとする。

- (1) 法、この条例及びこの条例に基づく規則等の規定に基づき、適正に管理すること。
- (2) 取得した個人情報等を適正に管理すること。

(指定管理者の業務)

第22条 駐車場の管理に係る指定管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 第3条ただし書の規定に基づき、同条第2号の時間を変更すること。
- (2) 第4条の規定に基づき、駐車場の全部又は一部の供用を休止すること。

- (3) 第6条第1項の許可を行うこと。
- (4) 第6条第2項の規定に基づき、同条第1項の許可をしないこと。
- (5) 第6条第3項の規定に基づき、同条第1項の許可に条件を付すること。
- (6) 第7条の規定に基づき、第6条第1項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは駐車場からの退去若しくは自転車等の撤去を命ずること。
- (7) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、駐車場の管理に関すること。

2 指定管理者は、前項第1号又は第2号の行為を行おうとするときは、あらかじめ、市長に届け出なければならない。

3 指定管理者は、第1項第4号から第6号までのいずれかの行為を行おうとするときは、あらかじめ、市長の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更するときも、同様とする。

(事業報告書の提出)

第23条 指定管理者は、毎年度終了後、市長が定める日までに、当該年度について次の事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。ただし、年度の途中において法第244条の2第11項の規定に基づき指定を取り消されたときは、当該指定を取り消された日後、市長が定める日までに、当該指定を取り消された日の属する年度の初日から当該指定を取り消された日までの期間について次の事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況
- (2) 使用者の数
- (3) 管理経費の収支状況
- (4) その他市長が必要があると認めた事項

(委任)

第24条 この条例に定めるもののほか、駐車場の管理に関し必要な事項は、市長が定める。

(罰則)

第25条 詐欺その他不正の行為により使用料の徴収を免れた者は、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額（当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円）以下の過料に処する。

附 則

この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則（平成11年条例第56号）

- 1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附 則（平成12年条例第28号）

- 1 この条例は、平成12年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行前に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされた許可の処分その他の行為（以下「処分等の行為」という。）又はこの条例の施行の際現に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされている許可の申請その他の行為（以下「申請等の行為」という。）は、改正後のそれぞれの条例の相当規定によりされた処分等の行為又は申請等の行為とみなす。

附 則（平成16年条例第50号抄）

- 1 この条例は、平成18年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。
 - （1） 附則第 3 項及び第 4 項（第 1 条の改正規定に限る。）の規定 公布の日
 - （2） 第16条の規定 平成17年 4 月 1 日
- 2 この条例の施行の際第 1 条から第 3 条まで、第 7 条から第10条まで、第12条、第13条、第15条、第17条から第32条まで、第34条及び第35条の規定による改正前のそれぞれの条例（以下「改正前の各条例」という。）の規定により市長若しくは教育委員会が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に改正前の各条例の規定により市長若しくは教育委員会に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。
- 3 第 1 条から第13条まで、第15条及び第17条から第35条までの規定による改正後のそれぞれの条例の規定による指定管理者の指定の手續及び当該指定の告示は、施行日前においても行うことができる。

附 則（平成22年条例第 9 号）

この条例は、平成22年 9 月 1 日から施行する。

附 則（平成23年条例第38号）

- 1 この条例は、平成24年 4 月 1 日から施行する。ただし、附則第 3 項の規定は、公布の日から施行する。
- 2 この条例の施行の際改正前の盛岡市自転車等駐車場条例第 6 条第 1 項の規定により市長が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に当該許可を受けるために市長に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。
- 3 改正後の盛岡市自転車等駐車場条例第14条及び第15条に規定する指定の手續等は、施行日前においても行うことができる。

附 則（平成25年条例第12号）

この条例は、平成25年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成25年条例第46号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

別表第1（第9条関係）

（1）盛岡市営盛岡駅前自転車駐車場の使用料

区分		一般	生徒等
定期駐車券による 場合（1台につき）	月の初日からその月の末日まで	2,000円	1,500円
	月の初日から翌月の末日まで	3,800円	2,800円
	月の初日から翌々月の末日まで	5,700円	4,200円
回数駐車券による場合（1台11回につき）		1,000円	
その他の場合（1台1回につき）		100円	

備考

- 「生徒等」とは学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める学校、専修学校及び各種学校に通学する者をいい、「一般」とはそれ以外の者をいう。
- 駐車場の使用が1回につき24時間を超える場合は、24時間までごとに1回とみなす。
- 駐車場の使用が1回につき2時間以内の場合は、無料とする。

（2）盛岡市営盛岡駅西口自転車等駐車場の使用料

区分			一般	生徒等
自転車	定期駐車券による 場合（1台につき）	月の初日からその月の末日まで	2,000円	1,500円
		月の初日から翌月の末日まで	3,800円	2,800円
		月の初日から翌々月の末日まで	5,700円	4,200円
	回数駐車券による場合（1台11回につき）		1,000円	
	その他の場合（1台1回につき）		100円	
原動機付自転車及び自動二輪車	定期駐車券による 場合（1台につき）	月の初日からその月の末日まで	3,000円	
		月の初日から翌月の末日まで	5,700円	
		月の初日から翌々月の末日まで	8,600円	
	回数駐車券による場合（1台11回につき）		1,500円	
	その他の場合（1台1回につき）		150円	

備考

- 「生徒等」とは学校教育法に定める学校、専修学校及び各種学校に通学する者をいい、「一般」とはそれ以外の者をいう。
- 駐車場の使用が1回につき24時間を超える場合は、24時間までごとに1回とみなす。

別表第2（第15条関係）

自転車等の区分	返還を受ける日	金額
---------	---------	----

自転車（1 台につき）	撤去した日から起算して 6 日目まで	1, 500 円
	撤去した日から起算して 7 日目以降	2, 500 円
原動機付自転車及び自動二輪車（1 台につき）	撤去した日から起算して 6 日目まで	2, 500 円
	撤去した日から起算して 7 日目以降	3, 500 円